

地震から一年たつて……

山本 洸也

ぼくは、地震から一年たつて感じたことが  
あります。

まづ一つ目は、まだ一年近くたつても地震  
の傷は、残っているのだなあということでは  
たまたまに学校から帰つてくると県内ニューズで  
まだ小千谷市などにたくさん人の仮設住宅が立  
ち並んでいてまだそこに住んでいる人もたく  
さんいる映像を見ます。その時にまだまだ地

震の傷は、残っているのだなあと思います。

また二つ目は、地震を体験したことについ  
てです。ぼくは、地震がこの中越越に来るなん

て夢にも思つていませんでした。一番最初の  
ゆれを感じた時夢かと思つていました。でも  
停電したので夢ではないと感じられました。

そのときは、とても絶望的でしたかぼくは、

この地震を一生忘れたいと思  
いますなせかというともし将来地震がまた  
起きた時どういうふうに行動すればいいかあ

かるからです。

災害が起きるのは、仕方がないことだけれどその災害を少しでも回避できるようにたくさん  
さんの知識を得たいし自分としてはとてもいい  
経験になりました。